

令和元年度中央図書館事業計画

草加市立中央図書館

中央図書館運営方針

中央図書館では、ICTの活用により、来館することが難しい障がい者や高齢者もいつでもどこからでも利用可能な電子図書館の開設や魅力ある蔵書の整備、公民館図書室等とのネットワークの活用により、図書やその他の資料を効果的・効率的に提供します。

また、市民ボランティアや関係諸機関と連携して草加市子ども読書活動推進計画を積極的に推進し、子どもが読書に親しむ環境の充実を図ります。

さらに、快適な利用環境を提供するため、中央図書館の空調設備の改修や照明のLED化に取り組みます。

平成30年度成果と課題

● 成 果

- ・市制60周年記念事業として、「笠森お仙講演会」・「シェイクスピア朗読劇」・「ビブリオバトル・草加の陣」を開催し、多くの市民にご来場いただきました。特に、「ビブリオバトル・草加の陣」では、小学校・中学校の児童・生徒の素晴らしい発表により、好評をいただきました。
- ・草加市子ども読書活動推進計画庁内推進会議、同ワーキンググループ会議の開催により、情報共有を図りながら、同計画を積極的に推進しました。また、草加市立図書館協議会において、同計画の進捗管理を行いました。
- ・空調設備等改修工事設計業務委託の予算を確保し、関係部署に執行を委任しました。

● 課 題

- ・魅力ある蔵書を整備し、市民の知的要求に応える図書館サービスを提供すること。
- ・草加市子ども読書活動推進計画の推進を図ること。
- ・図書館システムの更新や電子図書館の開設に向けて準備を進め、図書館サービスの利便性の向上を図ること。
- ・空調設備等改修工事設計業務委託の結果を踏まえて工事の仕様を決定すること。
- ・工事に伴う休館中における図書館サービスの内容を決定し、市民や利用者に周知を図り、実施すること。

